



遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3-1-3
☎ 0258-32-1741 fax 32-6443



大滝靖副市長と懇談し、長岡市に15回目の「新型コロナウイルス対策を要望」 「2類⇒5類」、いのちを守る対策は一層重要！



5/23、大滝副市長に要望書を手渡す党代表。右2番目遠藤

5月23日、遠藤れい子前県議は笠井のりお市議会議員等と共に、長岡市に15回目の「新型コロナウイルス感染対策」の要望を行いました。遠藤れい子前県議は「感染者はゼロになったわけではなく5月19日の発表でも徐々に増えています。国と県に感染対応を要望すること。長岡市独自で長岡の感染状況を把握し、医療、介護現場にフィードバックし、現場対応がタイムリーにできるようにすることが求められています。」

と現場の声を届けました。大滝靖副市長は、「市民の声を聞かせていただきありがとうございます。国の制度が変わって心配している部分もあるが、県がPCC(入院調整本部)を残すので様子を見ながら注視していきたい。要望はしっかりと受け止めさせていただきます。」と返答されました。

岸田文雄首相は物価高に悩む国民の声を聞く耳は持っていませんが、大企業や財界の言うことに對しては実に忠実です。

①特にアメリカ

には卑屈なくらいに忠実で、兵器を爆買い。「国民の命を守る」を口実に、

防衛

力増強で全国の自衛隊基地の地下化を進め、戦争への準備まっしぐら。

朝のスタンディング再開！

6月19日、遠藤れい子前県議は地域の皆さんと中之島支所前にて元気に朝立ちを再開。(左から2番目遠藤)



6月19日、アオーレ前で行われた総がかり行動。遠藤れい子前県議は「暮らしを守る政治に変えよう」と訴えました。



6/19、アオーレ前で

総がかり行動であいさす

岸田文雄の「ロケニュース」特殊詐欺の数々

「甘い言葉に騙されたい」のために。

- ①物価高は国民の努力頼み。兵器は爆買い。
- ②金の準備は全く無くて異次元の子育て支援。
- ③間違いだらけでもマイナ保険証は断固実施。
- ④60年超えても原発は安全。(まだつづきが...)

②異次元の子育て支援の財源は「国民の負担にならないよう」全世代型社会保障で賄う。若者の負担にさせないためには、高

④「処理水」の海洋投棄、60

年を超えても原発は動かせるなど、東日本大震災の悲惨な出来事がなかった

かのように原発回帰への政策転換。

③世論調査で70%を超える国民がマイナ保険証の「延期・廃止」を求めて許すことはできません。不祥事が続く東電・柏崎刈羽原発の再稼働など

遠藤れい子の笑顔でファイト